

平成 29 年度第 3 回千葉大学アカデミック・リンク・センター教員会議 議事要旨

1. 日 時 : 平成 29 年 6 月 8 日(木) 10:30~11:45
 2. 場 所 : 附属図書館 K 棟 2 階大会議室
 3. 出席者:竹内比呂也センター長(人文科学研究院)、檜垣泰彦副センター長、山本和貫副センター長、竹田透副センター長、國本千裕特任准教授、前田早苗兼務教員(国際教養学部)、織田雄一兼務教員(高等教育研究機構)、大西真次学務部長、高橋菜奈子利用支援企画課長、庄司三千子学術コンテンツ課長
欠席者:白川優治副センター長(国際教養学部)、横田明美兼務教員(社会科学研究院)、神野真吾兼務教員(教育学部)、石井正人兼務教員(人文科学研究院・人文公共学府長)、木下勇兼務教員(附属図書館松戸分館長,園芸学研究科)、伊藤彰一兼務教員(医学研究院)
陪 席:岡田聡志特任准教授(高等教育研究機構)、藤本茂雄特任講師、池田光雪特任助教、御手洗明佳特任助教、成澤めぐみ利用支援企画課副課長(総務担当)、檜原啓一利用支援企画課副課長(アカデミック・リンク担当)、深津栄生利用支援企画課総務係長、米田奈穂利用支援企画課アカデミック・リンクグループ GL
4. 配布資料
1. 平成 29 年度第 2 回アカデミック・リンク・センター教員会議議事要旨(案)
 2. 教育関係共同利用拠点 平成 28 年度実施状況報告書(案)
 3. ALPS 履修証明プログラム第 1 期生募集要項(案)、受講申込書
 - 4-1. 千葉大学アカデミック・リンク・センター教育研究活動評価に関する実施要領(案)
 - 4-2. 教育研究等活動実績報告書(アカデミック・リンク・センター)
 5. ALPS プログラム活動の概要及び進捗状況・予定(2017 年 5 月~2017 年 6 月)
 6. 2017 年度第 1 回アカデミック・リンク・セミナー/ALPS セミナー参加者報告
 7. 第 3 回 ALPS シンポジウム「新しい学修支援の実践ー我が国の先進的な事例ー」
 8. 大学教育イノベーション日本「大学の未来を切り拓くための新『SD』に関する提言」
 9. 1210 あかりんアワー2017 年 6 月スケジュール
 10. 教育研究評議会、大学運営会議議事次第(平成 29 年 5 月)

議事に先立ち、竹内議長より、委任状が 3 枚提出されているとの報告があった。また、前回議事要旨(案)について確認依頼があり、承認された。

5. 議題

1)教育関係共同利用拠点 平成 28 年度実施状況報告書(案)について

竹内議長より、資料 2 にもとづき、「本報告書(案)は、6 月 5 日(月)の教育・学修支援専門職養成部門運営委員会で確認済みのものであり、本日の教員会議での承認を得て、6 月 19 日(月)までに教育企画課に提出予定、6 月末までに文部科学省に提出予定のものである」との説明が

あり、異議なく了承された。

また、6 ページ「3-2(2) 共同利用状況」の所属機関数は、「延べ数ではなく、実数である」との補足があった。

2) 履修証明プログラムの募集要項(案)について

竹内議長より、資料 3 にもとづき、「本要項(案)は、6 月 2 日(金)の教育・学修支援専門職養成部門会議及び 6 月 5 日(月)の教育・学修支援専門職養成部門運営委員会での修正事項を反映したものである。比較的大きな修正事項としては、試行プログラム修了者に対する減免措置を 3 ページ最下部に追記したこと、修了要件にアカデミック・リンク・センター教員会議での認定を追記したことである。また、選考基準については、審議・検討の結果、要項には記載しないこととした。そのほかは、和暦の統一を含めた字句の修正である」との説明があった。

また、「本日の教員会議での承認を得て、印刷及び全国の国公立大学へ送付予定である」との補足があり、異議なく了承された。

3) 教育研究活動評価に係る評価分野等の設定について

竹内議長より、資料 4-1、4-2 にもとづき説明があった、「アカデミック・リンク・センターは、2017 年 4 月より専任教員が配置されたことにより、設定する必要がある。本日は議論いただき、次回の教員会議で決定したい」との説明があり、下記の意見等が出された。

- ・本学への貢献に対する評価であるため、外部の非常勤講師のウエイトは上げられない
- ・特任教員は、本評価の対象外である
- ・4 分野をある程度平準化する必要がある
- ・職位別・分野別で重み付けをした上で平均を出すという方法は、決して間違っていない
- ・必須項目と該当がない項目は別建てにしてはどうか

本日の議論を踏まえ再提案されることになり、次回の教員会議で継続審議することとなった。

4) その他

特になし。

6. 報告事項

1) 教育関係共同利用拠点 ALPS プログラム活動の進捗状況について

竹内議長より、資料 5 にもとづき報告があった。

2) 2017 年度第 1 回アカデミック・リンク・セミナー/ALPS セミナー実施報告について

竹内議長より、資料 6 にもとづき報告があり、「文部科学省に提出する『実施状況報告書』や(インフォーマルな)地域別利用統計にも対応するものとするためフォーマットを変更した」「今年度よりALC/図書館関係者もカウントするようにした」との補足があった。

3) 第 3 回 ALPS シンポジウムの開催について

竹内議長より、資料 7 にもとづき報告があり、「ポスターが完成次第、確認を進めて広報

(Web、各国公私立大にメールおよび郵送) 予定である」との補足があった。

4) 大学教育イノベーション日本「大学の未来を切り拓くための新『SD』に関する提言」について

竹内議長より、資料 8 にもとづき報告があった。

5) 1210 あかりんアワー2017年6月スケジュールについて

竹内議長より、資料 9 にもとづき報告があった。

6) アカデミック・リンク・センターへの視察・見学についてについて

竹内議長より、5月の見学者は6組、計28名との報告があった。

7) 教育研究評議会、大学運営会議報告(5月)

竹内議長より、資料 10 にもとづき報告があった。

アカデミック・リンク・センターに関するものとしては、「『5月教育研究評議会 IV. 報告事項 1. 第2期中期目標期間に係る業務の実績に関する評価結果(原案)について』に関して、意見申し立てを行ったが叶わず、「おおむね良好」という評価結果が確定した。また、教育の『特色ある取り組み』として、アカデミック・リンク・センターの設置が記載されている」との補足があった。

また、「『5月第2回大学運営会議 IV. 議事 5. 本学ウェブメールのアップグレード要求を偽装したフィッシングメールについて』に関して、全学的な注意喚起事項である」との補足があった。

8) その他

特になし。

次回 ALC 教員会議(予定): 7月6日(木) 10:30～、附属図書館 K 棟 2階大会議室にて

以上